平成26年 4月 21日

社団法人 情報処理学会

コンピュータサイエンス領域委員長 殿

コンピュータサイエンス領域

計算機アーキテクチャ研究会

主査 五島正裕

「第2回 ノーマリーオフコンピューティングシンポジウム」の協賛について（報告）

下記のとおりシンポジウムに協賛しますので，報告いたします．

記

# 日時／会場：

平成26年5月19日（木）／横浜情報文化センター（横浜市中区日本大通11番地）

# 協賛先：

主催： ノーマリーオフコンピューティング有限責任事業組合 （Noff-LLP）

共催（予定）： 独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 （NEDO）

# 協賛理由：

コンピュータシステムの低消費電力化は，さらなる高度情報化社会の恩恵を享受するうえでの大きな課題となっている．この課題を解決する手段として，システム内の真に動作すべき構成要素以外の電源を積極的に遮断する「ノーマリーオフ」の実現に期待がもたれている．電源遮断をしても記憶を忘れない新しい不揮発性メモリの登場が，さらにこの期待を大きくしている．協賛するシンポジウムでは，我が国におけるノーマリーオフコンピューティング技術の確立と展開を目的として，さまざまな応用分野でリードしている技術者の招待講演を交え，ハードウェア・ソフトウェア・応用領域に関する議論を行う．

その内容は計算機アーキテクチャ研究会が取り扱う分野に密接に関連しており，本シンポジウムを協賛することは計算機アーキテクチャ研究会が扱う分野のさらなる発展に資すると思われる．

# 協賛条件：

計算機アーキテクチャ研究会は経費，財務的責任を負担しない．

# 備考：

計算機アーキテクチャ研究会として既に協賛することが決まっているIEICE ICDアクセラレーション技術発表討論会と日程が重なっている．しかし，分野が異なり開催場所も離れているため競合することはなく，双方と協議のうえ，双方に協賛する方向で一致した．

以上